

資料

平成20年度青年部レポート集

【青年部20年度事業報告】

尼崎商工会議所青年部

平成 20 年度事業報告

- 4 / 23 「第 14 回通常総会」(青年部レポート vol.1)
- 5 / 9 「委員会初顔合わせ会」(青年部レポート vol.2)
- 7 / 3 行政職員と青年部が語り合うシリーズ第一弾
「アマにいいこと 明日にいいこと エコで行こ！」(青年部レポート vol.3)
- 7 / 26 「再発見！日本の夏 浴衣を着こなし暑気払い」(青年部レポート vol.4)
- 8 / 31 「家族例会」(青年部レポート vol.5)
- 10 / 31 視察「 “ エコ ” なまちづくりを、福岡で楽しく学ぼう」(青年部レポート vol.6)
- 11 / 22 「エコな街創造フォーラム～地球と人にやさしい街づくりを考えよう！！～」
(青年部レポート vol.7)
- 11 / 28 阪神 7 市 1 町商工会議所・商工会青年部連絡協議会合同事業
「ラブ・リバー I N A G A W A / 事例発表・交流会」(青年部レポート vol.8)
- 12 / 20 「望年ゴルフコンペ・望年会」(青年部レポート vol.9)
- 1 / 22 ヒトマチ勉強会&行政職員との懇談会
「我が街あまがさきをどう伝えるか」(青年部レポート vol.10)
- 2 / 13 「白井文尼崎市長との懇談会」(青年部レポート vol.11)
- 3 / 9 「正副会頭と青年部メンバーとの懇談会」(青年部レポート vol.12)
- 「『るるぶ尼崎市』が 1 0 月 3 1 日に発刊！」(青年部レポート特別編)
- 通年 「青年部ホームページ」

以 上

尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度vol.1】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

「第14回通常総会」を開催 部会長に山本雅彦氏を選出し、新体制が発足！ (4月23日(水)開催事業報告 メンバー出席39人)

事業担当：専務理事、事務局

本青年部は4月23日、尼崎商工会議所会館で「第14回通常総会」を開催し、青年部会員39人が出席(委任状出席は23人)。島谷太理事(有)ライン取締役社長)の司会、藤原清孝部会長(藤原清孝税理士事務所所長)の挨拶のあと、藤原部会長が議長となってそれぞれの議案について審議いただきました。

第1号議案の「規約」改正(案)については、副部会長の定員人数をこれまでの3名から若干名に変更。

第2号議案については、これまで設けていなかった「慶弔規定」の新設(案)について上程しました。

第3号議案は平成19年度事業報告(案)並びに決算報告(案)について説明。小島成介監事(大阪油脂工業(株)代表取締役)より監査報告がなされ、いずれの議案も満場一致で承認されました。

第4号議案の新部会長の選任では、慣例により現部会長が次期部会長を推薦。藤原部会長より専務理事の山本雅彦氏(株)山本政清商店代表取締役)が指名され、満場一致で承認されました。

第5号議案は、山本新部会長の思いが盛り込まれた20年度の基本方針(案)が説明され、第6号議案の役員人事(案)にて、山本部会長を支える21名の理事と、藤原19年度部会長の顧問就任が報告されました。続く第7号議案の組織図(案)、第8号議案の事業日程・予算(案)など全ての議案が満場一致で承認されました。

山本新部会長は、「再・発見！！あまがさき 再・発掘！！青年部」をスローガンに、青年部メンバーにとって入会してヨカッタ、また多くの方が入会したいと思える青年部にしたいと語り、青年部メンバーに共に青年部のあるべき姿を創り上げていこうと呼びかけられました。

議事終了後は、新入会員入会式、卒業生に記念品贈呈が行われ、無事、総会は終了。

また、総会のあとは、この日青年部のOBを中心に設立された“会議所への提言集団”ハイブリッドクラブと合同で懇親会を開催。白井市長をはじめとする来賓の方を含め約70名の方に参加いただき、懇親を深めました。

なお、青年部ホームページ内の事務局ブログ「男のため息」で、当日の様子を掲載しておりますのでご覧下さい。



【総会終了後に記念写真】

本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 福島

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.2】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

平成20年度事業のキックオフ！委員会初顔合わせ会を実施 (5月9日(金)開催事業報告 メンバー出席31人)

事業担当:専務理事、事務局

本青年部は山本雅彦部会長(株)山本政清商店社長)新体制の初事業となる「委員会初顔合わせ会」を本所7階702会議室で開催しました。

「エコな街創造委員会」、「夢の街創造委員会」、「人の街創造委員会」の3つの委員会及び「15周年準備特別会議」、「るるぶ創刊特別会議」の会議体に分かれ、今年度の事業運営についてディスカッションを行いました。

20分間程度の議論の後、次のテーマとして、15周年記念事業にかかるパネルディスカッションを実施しました。

パネラーとして、山本部会長、山中15周年準備特別会議議長、中島るるぶ創刊特別会議議長に参画いただき、まず、周年事業のコンセプトについて、どうあるべきか議論していただいた結果、青年部の誕生を祝う事業として実施していく方向で一致し、青年部のメンバー自体が楽しめる企画とするのはもちろんのこと、現在の青年部の礎を築いたOBの方々にも広く参加を呼びかけていくこととなりました。

次に、事業内容について議論されましたが、一年間を通じてお祭りをやっていく案やコンサート、セミナーなどの青年部のPR的な事業、さらに、青年部及びOBメンバーを対象として、尼崎港沖に船を浮かべての船上パーティーなどを会員事業として実施してはどうかなど、広く意見が交わされました。

一方、会場内の他メンバーからは、「5周年・10周年・15周年と連続でコンサートを実施するというのはどうか」、「21世紀の森に立地しているプールの施設に、金メダリストを招いては」などの意見が出ました。

山本部会長からは、15周年事業では、メンバーの思いが反映できる作り込みが必要であるとの認識から、メンバー全員が意見を出し合って、全員が参画できる内容のものにしていく必要性を強調。尼崎の魅力を再発見・再発掘できる内容の事業にしていきたいと述べられました。

最後に、各委員会や各会議体から発表があり、各委員長より、視察事業や研修事業などに取り組んでいきたいとの思いが述べられました。

ディスカッション終了後、場所をごん兵衛に移し、懇親会を開催。山本部会長にご用意いただいた酒樽で正副役員揃っての鏡割りの後、乾杯を行い、平成20年度青年部の門出を祝いました。



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 三國

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.3】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

行政職員と青年部が語り合うシリーズ第1弾 「アマにいいこと 明日にいいことエコで行こ！」を実施 (7月3日開催事業報告 メンバー出席15人)

事業担当: エコな街創造委員会

本青年部は中條昌彦委員長(中條建設工業㈱社長)の初の委員会事業となる「行政職員と青年部が語り合うシリーズ第1弾『アマにいいこと 明日にいいこと エコで行こ!』」を本所4階402会議室で開催しました。

「エコな街創造委員会」は、環境と交通をテーマに事業展開を行う委員会で、具体的には、尼崎の長年の懸案事項となっている南北交通問題、放置自転車の問題、市バスの利用促進といった問題を、行政職員と青年部メンバーが共に、調査・議論し、市民の立場に立って公共交通のあり方を考えていく委員会。

その幕開けとなる第1弾が、7月3日(木)18時30分から行われました。行政職員及び青年部メンバーあわせて26名が参加しました。

磯田雅司副委員長((有)いそだ商店社長)の司会進行のもと、中條委員長からは、エコな街創造委員会の事業方針の説明がありました。また山本雅彦部会長より、今までの青年部における環境及び交通システムの研究を重ねてきた経緯の紹介がありました。

講演では、尼崎市企画財政局都市政策部交通政策担当の安田恵一係長より「尼崎市の人の動きについて」と題して、尼崎市で生活を営む人々がどのような交通手段を用いて、移動しているのかを詳細に研究・分析した内容の紹介がありました。また、都市整備局交通安全課の和佐田洋係長より、自転車駐輪に関する法的根拠の説明と、他市の活性化事例の状況を映像を交えて紹介があり、地域の発展のために駐輪問題を解消する大切さを身近な例を通して学びました。

講演終了後は、参加した青年部と行政職員が、環境と交通をテーマに“熱く熱く”ディスカッションを行い、交流を図りました。

尼崎市交通局運輸課課長高岡修司氏より乾杯のご発声を頂く話の中で「行政も、民間企業のいろんな意見や情報交換を行う中で、活動を広げていきたい」と話していました。エコ街事業は、8月以降も月1回の頻度で、地域・環境・交通をテーマに官・民間問わず様々な方からの講演や実地見学を行っていきます。是非ご参加ください。



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 井上

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.4】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

「再発見！日本の夏 浴衣を着こなし暑気払い」を実施

(7月26日開催事業報告 メンバー出席14人)

事業担当: 人の街創造委員会、事務局

「人の街創造委員会」では、このたび、従来、日本の普段着であった浴衣の着付けを通じ、日本の固有の文化に親しむとともに、浴衣を着て納涼会を開催し、メンバー相互の懇親を深めることを目的に、納涼会「再発見！日本の夏 浴衣を着こなし暑気払い」を7月26日に行いました。

当日は、山本部長からの挨拶の後、武井委員長より、「今回、本委員会では、“再発見”をテーマに、日本固有の文化である浴衣の良さを見直そうと企画したものです。普段は着ない浴衣ですが、実は、浴衣には、家の中で涼しく過ごすための工夫が施されているなど、日本人古来の智慧が活かされた服装です。改めて文化を見直す良いきっかけになれば」と話されました。

第1部の「浴衣の着こなし教室」では、青年部メンバーの「スタジオクローバー」の村上憲司氏を講師に迎え、浴衣の着こなしを学習・・・するはずでしたが、日頃はなかなか着ない浴衣に、参加メンバーも悪戦苦闘。ついには、村上講師がほぼ全員の浴衣の着こなしや帯を締める結果に・・・。

メンバー全員、何とか浴衣を着こなし、総評として、村上氏より「浴衣を着るポイントのひとつは、帯の締め方です。恐らく、今日一日では、着こなしを忘れてしまうと思いますが、今回の委員会事業のために浴衣を購入された方もたくさんいらっしゃるみたいなので、これを機に、夏祭りやイベントなどで積極的に着こなし、是非、この夏は、粋な日本人を演じてください！」と締めくくられました。

その後、梅田・新阪急ビル屋上のビアガーデン会場「野宴」に会場を移し、第2部の納涼会を開催しました。

当日、ビアガーデンの会場は、多くの来場者であふれ、各テーブルでは「乾杯！」の掛け声で盛り上がっていましたが、青年部の参加者14人も負けじと、大ジョッキを片手に「浴衣で乾杯！」と懇親を深めていきました。



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 三國

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.5】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

夏休み最後の8月31日に青年部家族例会を実施！

～伊賀の里モクモク手づくりファームで豚づくし～

(8月31日開催事業報告 メンバーとその家族出席48人)

事業担当:家族例会実行委員会

毎年恒例の家族例会が、夏休み最後となる8月31日に「伊賀の里モクモク手づくりファーム」にて開催。

バスの旅行では過去最多の48名が参加し、平成20年の最後の夏を堪能しました。

毎年、家族例会では日頃家族サービスが疎かになりがちな青年部メンバーの罪滅ぼし(?)にと、各委員会の副委員長と専務理事チームとで実行委員会を組織し企画。細井貴彦実行委員長(株ビーワン社長)のもと、3回の会議を経て今回の内容となりました。

当日は晴天に恵まれ、行きのバス内では山本雅彦部会長(株山本政清商店社長)の挨拶、細井実行委員長の趣旨説明のあと、小森一慶副専務理事(ホテル京萬)の司会によるビンゴゲーム大会を実施。小森副専務の迷司会(?)と景品を前にした子供たちの興奮状態により、ゲームはおおいに盛り上がりました。

モクモクファームに到着後はウィンナー作りを体験。慣れない手つきで悪戦苦闘しながらも、出来上がったウィンナーにみんなが大満足。作ったウィンナーはお土産として持って帰ることができました。

続いてミニブタのショーを見学。愛嬌とユーモア溢れるミニブタの振る舞いに、観客席では笑いが絶えませんでした。このミニブタもいずれは食べられる運命となるのでしょうか??

昼食は、バーベキューで豚肉・牛肉に舌鼓。大人は地ビールも味わうことができ、おおいに満足することができたことでしょう。

昼食後はフリータイムを設定。ファーム内の温泉でくつろぐ人もいれば、豚と戯れる子供、お土産の購入に勤しむお母さん方など、思い思いに過ぎ行く夏のひとときを過ごしていました。

帰りも特に渋滞やトラブルに巻き込まれることなく、尼崎まで無事帰ることができました。

ご参加いただいた皆様、大変お疲れさまでした。



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 福島

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: fukushima @amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.6】

Young Entrepreneurs Group Report

夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

尼崎商工会議所青年部メンバー16名が福岡を訪問

～総合的な自転車対策について学びました～

(10月31日(金)・11月1日(土)開催事業 メンバー出席16人)

事業担当:夢の街創造委員会

本青年部(山本雅彦部会長:(株)山本政清商店社長)は、今年度の事業方針である“環境にやさしい交通手段の調査研究”を踏まえて、事業担当の夢の街創造委員会(芝泰雄委員長:(株)阪神セレモニー専務)の企画による視察事業「エコ、なまちづくりを、福岡で楽しく学ぼう!!」を10月31日・11月1日に開催しました。

視察先の福岡市は、駐輪料金の短時間無料化や商業者と連携した駐輪サービス、ユニークなキャラクターを活かしたモラル・マナーの啓発など、行政と商業者及び関連団体が連携して、自転車駐輪対策を行うことにより、「エコで快適なまちづくり」を実践しています。

そこで、今回、路上駐輪場の整備を中心に取り組んでいる福岡市と天神地区での更なる賑わい・魅力の創出を目指しているエリアマネジメント組織の We Love 天神協議会から、両者が連携して取り組んでいる「総合的な自転車対策」についてお話を伺うことや現地視察を通じ、青年部の取り組みに少しでもフィードバックができればと企画したものです。

はじめに、福岡市自転車対策課様より、福岡市が放置自転車対策に取り組むまでの経緯を拝聴し、続いて、大規模駐輪場の整備や駐輪料金の短時間無料化への取り組みについて、説明を受けました。

次に、We Love 天神協議会様からは、同協議会の概要やまちづくりへの取り組み状況、公共交通利用促進事業、駐輪サービス事業などについて、ご説明いただきました。

同協議会は、天神地区の企業、NPO団体、住民団体、行政等約100団体から構成され、行政と協働し、都市部の諸課題に取り組みながら、まちづくりを進めることを目的としており、各ワーキンググループごとに、人に優しい安全で快適な環境の形成、地区の価値・集客力の向上、経済の活性化、生活文化の創造にかかる諸事業を推進しています。

特に、自転車共生ワーキングでは、歩行者が安全・快適に街を移動できるように、歩行者と自転車が共生できるような取り組みを実践。人通りの多い歩道では自転車をおして歩くか徐行する「おしチャリ」運動や対象駐輪場に自転車を止めると提携店舗でのお得な特典がつく「チューリンクーポン」を実施しています。尼崎に置き換えても参考になる事業が多々ありました。

翌11月1日は、福岡市内の大宰府天満宮に参拝した後、柳川まで足を伸ばし、名物のうなぎのせいろ蒸しに舌鼓を打ち、その後、柳川くだりを楽しみました。

今回の視察を踏まえ、今後、尼崎市における「環境に優しい交通手段」を推進していく上で、エコな街創造委員会での事業展開上の一助としていただく予定です。



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 三國

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: mikunit@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.7】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

「エコな街創造フォーラム～地球と人にやさしい街づくりを考えよう！！～」を開催 ～自転車とバスを使って“尼崎の交通事情”を実地体験してきました～ (11月22日(土)開催事業 メンバー出席14人)

事業担当:エコな街創造委員会

本青年部(山本雅彦部会長:㈱山本政清商店社長)は、今年度の事業方針である“環境にやさしい交通手段の調査研究”を踏まえて、事業担当のエコな街創造委員会(中條委員長:中條建設工業㈱社長)の企画による「エコな街創造フォーラム」を11月22日に開催しました。

同フォーラムでは、これまでのエコな街創造委員会での勉強会において尼崎市の環境事情や交通事情等を学ぶ中で、実際に自転車とバスの交通手段により尼崎を回ってみようと、市内のスポットを4つのグループに分けて視察。さらにはエコ街事業の課題の一つである「尼崎市内の駐輪場」と「駅周辺の駐輪状況」についても、現状把握を行いました。

尼崎市は平坦な地域で、“自転車で縦横無尽に市内を闊歩という風にサイクリングしたいもの”ですが、尼崎の駐輪状況はまだ課題も多く、メンバー同士が市内各所で撮影してきた写真を元に意見交換をしました。

また、第2部の講演会ではボサノバ歌手として積極的にライブ活動を重ねながら、自転車のフリーペーパー『ふたつの輪』を発刊されている小泉 二口(にろ)さん <http://www.koizumi-nilo.jp> を講師として『自転車を本当の意味でのエコな乗り物にするために』と題して講演頂きました。いかに日本が自転車に優しくない環境になっているかを、ドイツやベルギーの事例を紹介され、個人レベルで自転車と地域をとりまく環境を考える大切さを持つことを再認識しました。

また、第3部の懇親会では、メンバー間での交流を深めるとともに、小泉二口さんよりミニコンサートをプレゼント頂き、楽しく面白く尼崎を学んだ一日でした。



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 井上

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: inouem@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol. 8】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさをめざして！

阪神間の青年部員が集う“阪神7市1町商工会議所青年部連絡協議会”

9月に「ラブ・リバーINAGAWA」を、11月には「事例発表会・交流会」を開催
(9月7日(日)開催事業 メンバーとその家族出席14人・11月28日(金)開催事業 メンバー出席2人)

事業担当:専務理事、事務局

尼崎をはじめとする阪神7市1町の商工会議所青年部では、連絡協議会を設置し、交流事業を展開しています。今年度は、猪名川町商工会青年部が幹事となって、9月7日に同町にある尼崎高原ロッジで「ラブ・リバー

INAGAWA」を開催。尼崎からは青年部メンバーとその家族19人が参加しました。

同事業では、はじめに「猪名川とピオトープ」と題して環境省環境カウンセラーの牛尾巧氏から、猪名川の概要について説明。続いて猪名川で見られる生物の紹介とともに、都市部で造られているピオトープについても触れられ、山口市のホテルロードなどを例に、まちなかでも多様な生物が生息できる環境づくりの必要性を訴えられていました。続いて、参加者を班ごとに分け、牛尾氏をはじめとする5人のガイドの同行のもと、実際に猪名川に生息する水生生物を採集し、子供以上に青年部メンバーも夢中になっていました。

その後は、昼食を兼ねた交流会を開催。お腹が満たされると高原ロッジの温泉に入り、自然に溢れた猪名川町を満喫することができた1日となりました。

この「ラブ・リバーINAGAWA」を通じ、参加者の意識や、今後の取り組みについてなどを各地青年部の代表者から報告を行う「事例発表会」が、11月28日に猪名川町の料理旅館「おくだ屋」でありました。

本青年部からは中條昌彦副部長(中條建設工業(株)社長)と武井彰副部長(西部造園土木(株)社長)が出席。発表会では武井副部長が報告を行い、身近な水生生物の保護や、造園会社としてのピオトープへの関わりについて述べられていました。

また、直近の尼崎のニュースとして「るるぶ尼崎市」発刊の取り組みについても報告するなど、積極的にPRを展開。各地域の青年部からも、自然保護などの取り組みなどについて報告があり、その後、交流会に移って、懇親を深めました。



・左の写真は9月7日の「ラブ・リバーINAGAWA」での集合写真
・右の写真は11月28日の「事例発表会」でるるぶをPRする武井副部長



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 福島

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: inouem@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.9】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

来年はいい年でありますように・・・

こんな時代こそ希望を持って「望」年ゴルフ「望」年会を開催！

(12月20日(土)・21日(日)開催事業 ゴルフメンバー出席11人、望年会メンバー出席14人)

事業担当:専務理事、事務局

本青年部は、年末恒例の「望」年ゴルフコンペ、並びに「望」年会を12月20日(土)に開催しました。

ゴルフコンペは、快晴のもと愛宕原ゴルフ倶楽部にて開催し、青年部メンバー11名と事務局1名が参加。熱い戦いが繰り広げられました。

以下はプレー結果です。

【成績結果】 優勝 国本 東煥 氏 (クニモト自動車社長)

(上位3名) 準優勝 武井 彰 氏 (西部造園土木(株)社長)

3位 酒井 浩二 氏 (株)サージ・コア取締役建設部長)

ゴルフコンペ終了後は場所を箕面観光ホテルに移し、役員会を開催。これまでに実施した「るるぶ尼崎市」発刊事業や、各委員会実施事業の報告並びに事業の決算審議を行い、満場一致で承認されました。

役員会終了後は、望年会を実施。冒頭に山本雅彦部会長(株)山本政清商店社長)が挨拶し、今年実施してきた各委員会事業を振り返るとともに、各部員にねぎらいの言葉を掛けられました。

引き続き前部会長の藤原清孝顧問(藤原清孝税理士事務所所長)の乾杯で望年会が幕開け。笑いあり、涙あり、また「怪人トナカイ男」の登場、深夜のラーメン興行など濃い内容の宴会となりました。



【望年会で挨拶する山本部会長】

本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 福島

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: inouem@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.10】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

「我が街あまがさきをどう伝えるか」

毎日放送「ちちんぷいぷい」の石田解説員と行政職員を交えて大激論！

(1月22日(木)開催事業 メンバー出席21人、オブザーバー出席5人)

事業担当:ヒトマチ委員会、専務理事チーム

本青年部(山本雅彦部会長・株山本政清商店社長)は、1月22日(木)にヒトマチ委員会(武井彰委員長・西部造園土木(株)社長)と専務理事チーム(島谷太専務理事・有ライン社長)のジョイント企画により、ヒトマチ勉強会&行政職員との懇談会を開催。兵庫県阪神南県民局の窪田地域振興部長や、尼崎市の衣笠土木部長など行政職員13名と青年部メンバー等26名が参加しました。

ヒトマチ勉強会では、尼崎の魅力をどのように発信すれば、内外の方々に好意的に伝わるかをテーマに、人気番組「ちちんぷいぷい」のニュース解説で人気を博している石田英司氏(毎日放送部長)をお招きしてご講演いただきました。

石田さんは、普段の放送でも心がけているのが、あれもこれも話そうとせず伝えたいことを絞り込み、どのターゲット層に語りかければ効果的かを認識して、自分の言葉でしゃべる(上手ぶらない)ことが肝要である旨を説明されました。

石田さんの話を受け、引き続き「尼崎をどう伝えるか」についてグループごとにディスカッションを行い、それぞれ発表。「長崎ちゃんぽんのような尼崎の食べ物の名物を作る」「るるぶのガイドブック版を作ってみては」「自転車を中心としたまちづくりを」「食べ放題のように、尼崎は したい放題をウリにする」など、実現できそうなものからユニークなアイデアまで飛び出しました。

その後は懇親会に移り、石田さん、行政職員の方々も交えておおいに懇親を深めました。



【石田さんの軽妙なトークに参加者大笑い】



【懇親会では行政職員の方とも交流を深めました】

本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 福島

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: fukushima@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度 vol.11】

Young Entrepreneurs Group Report

夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

「尼崎市長との懇談会」を開催

市長と青年部メンバーおおいに語らう！！

(2月13日(金)開催事業 メンバー出席29人、オブザーバー出席3人)

事業担当:専務理事チーム

本青年部(山本雅彦部会長・(株)山本政清商店社長)は、2月13日に「尼崎市長との懇談会」を七松町の「地鶏とり一番」で開催。懇談会には白井文尼崎市長のほか、尼崎市の中村慶生都市整備局長、阿万幸雄交通局長、浅野悟郎環境市民局長、岩田強産業経済局長、朴志市長秘書係長ら6人が出席され、青年部メンバーらと尼崎のまちづくりについて意見交換を行いました。

はじめに白井市長から平成21年度の尼崎市主要施策について、「元気な産業を育むまちづくり」など5つの施策重点化項目を説明。

続いて青年部側から、県民局と市の中堅職員の方々に参画いただいて、共に勉強を重ねてきたエコな街創造委員会の「環境と市内交通システム」の勉強会について報告しました。

行政職員とコラボレーションして開催したこの勉強会の“成果”である報告書「エコな街の創造に向けた自転車活用による『再発見！あまがさき』報告～自転車が尼崎の街を面白くする～」を、同委員会の磯田雅司副委員長(有いそだ商店社長)から説明し、自転車の活用に向けて様々なアイデアを披露。

その後懇親会に移り、メンバーから集めた市長へのラブレターを紹介したり、某氏が市長について吟じたりするなど、最後まで和やかな雰囲気となっていました。



【懇談会冒頭に挨拶する山本部会長】



【尼崎市の施策について説明する白井市長】

【掲示板】

- ・4月24日(金)に青年部「第15回通常総会」を開催予定です！スケジュール帳をご確認ください。
- ・青年部メンバー募集中です！ぜひお知り合いの49歳以下の経営者、幹部、支店長をご紹介ください。

本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 福島

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: fukushima@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>



尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度vol.12】

Young Entrepreneurs Group Report

夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

「尼崎商工会議所正副会頭との懇談会」を開催！

(3月9日(月)開催事業報告 メンバー出席27名 オブザーバー出席4名)

尼崎商工会議所青年部(山本雅彦部会長:㈱山本政清商店社長)は、3月9日に尼崎商工会議所6階601会議室にて「正副会頭との懇談会」を開催しました。

尼崎商工会議所会頭の諮問機関として設立された本青年部は、地域を支える青年経済人の立場から行政や商工会議所活動に意見具申を行うことを目的に設立されており、毎年度、青年部の事業活動報告や意見交換をする場として「正副会頭との懇談会」を開催しています。

懇談会には、氏平競重会頭(尼崎信用金庫会長)をはじめ、吉田修副会頭(音羽電機工業㈱社長)、藤縄健一副会頭(㈱日興商会社長)、坂根英生副会頭(日本電子材料㈱社長)、荒尾和成本会議所常務理事が出席。

青年部からは、山本部会長をはじめとするメンバー等31人が出席し、青年部の平成20年度事業報告並びに次年度の運営方針等について意見を交換しました。

今年度の事業報告では、中島副部会長(㈱三和書房社長)からは、『るるぶ尼崎市』発刊にいたる活動などを報告。山中副部会長(日乃出商事㈱社長)からは、青年部が来年15周年を迎えるにあたっての準備会議の活動を説明。中條副部会長(㈱中條建設工業社長)からは、行政と一緒に環境と交通を考える活動を行い、事業報告書作成に至るまでの苦労を報告。家族例会実行委員会から、細井実行委員長(㈱ビーワン社長)が、“伊賀の里もくもくファーム”で、ソーセージづくりを家族と一緒に楽しみながら、ゆったりとした夏休みの日を過ごした一日について述べると、夢の街創造委員会事業では、下境田副委員長(㈱サカイルーフテック社長)より先進的なまちづくりの取り組みを行っている福岡天神地区を視察し、駐輪環境の整備を積極的に行っている現状を視察してきた内容を発表しました。人の街創造委員会事業では、武井副部会長(西部造園土木㈱社長)が、普段はなかなか着ることの少ない浴衣を着こなし、尼崎から大阪梅田を皆で闊歩して、梅田のピアガーデンで懇親を図ったことなどを報告しました。最後に、山本部会長より次年度体制並びに事業方針について説明がありました。

これを受けて氏平会頭からは「尼崎のまちづくりに対する青年部への期待はますます大きなものがあり、魅力ある尼崎を目指してこれからも精力的に活動して欲しい」と期待の言葉が述べられました。その後、懇親会に移り、正副会頭から武勇伝を発表いただくなど、終始和やかな雰囲気ですべてを終りました。

【尼崎への熱い想いを語る山本部会長】



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 井上

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.yeg-acci.jp/index.html>

尼崎商工会議所青年部レポート

【平成20年度特別編】

Young Entrepreneurs Group Report
夢と希望と好感の持てるあまがさきをめざして！

青年部が創り上げた地域情報誌 「るるぶ尼崎市」が10月31日に発刊！

事業担当：るるぶ創刊特別会議

本青年部、尼崎市都市政策課、そして「るるぶシリーズ」の編集元である㈱JTBパブリッシングにより組織された「るるぶ創刊実行委員会(中島良太実行委員長)」において、企画会議を重ねて、内容を検討しました「るるぶ尼崎市」が10月31日(金)に発刊されました。

発刊前セレモニーとして、白井文尼崎市長及び氏平競重商工会議所会頭に贈呈式が行われ、また発刊日である10月31日には、㈱三和書房及びJR尼崎駅内キヨスクそして、大阪梅田の紀伊国屋書店において、白井文尼崎市長自らが店頭に立って販売を行いました。

「るるぶ尼崎市」発刊までには、尼崎の隅々まで熟知している委員会メンバーによる5回の「るるぶ創刊実行委員会」を重ね、また尼崎市民にも「るるぶ掲載ネタを募集」しながら、企画をかためていき、発刊後は、内容の充実度と登場しているモデルの評判の好きが評判を呼び(?!)、発売日からわずか5日後の11月5日には、初版23000部に加えて7000部の増刷が決定し、また紀伊国屋書店の雑誌部門の売上げランキング4位にも入りました。

「るるぶ尼崎市」の冊子の出来の良さだけでなく、我々が行った活動にも注目され、毎日放送の「VOICE」にて「るるぶ創刊実行委員会」が登場。山本部長や中島実行委員長らが、尼崎のまちを歩きながら、そして実行委員会の企画会議の苦労話等について面白おかしく語っていました。

【尼崎市長への贈呈式の1シーン】



【これぞ!!るるぶ『尼崎市』】



本件担当

尼崎商工会議所 青年部事務局

産業振興グループ 井上

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: inouem@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>

